

2023年 謹賀新年

令和5年1月 あけましておめでとうございます。

未だに続くコロナ禍！ 分断の続く社会！ 始めたら止められない戦争！ 人間って何なんだ！

「あけましておめでとうございます」という言葉はしっくり来ない！

それより、「あけましてありがとうございます」のご挨拶の方が、よっぽどしっくりするなーと思います。何故なら弱者を抱えて生きるコミュニティが、生き残ってこられたのは、皆様のご支援があったからだと思うからです。

コミュニティキャンパスを立ち上げた時に、私がちょっと失敗したことがありました。それは、メンバーの傘を間違えて使ってしまい、そのメンバーは途方にくれていました。私はその時そのメンバーに謝るだけでなく、皆の前で「ごめんなさい。」としました。そんな言葉を聞き慣れていないメンバーはキヨトンとした顔をしていました。でも私は「ごめんなさい」を敢えて皆の前で言いたかったのです。それ以来、「ありがとう！」と「ごめんなさい！」、それはコミキャンでは当たり前の言葉になっていったと思います。

摂津市に自社ビル「摂津コミキャン」を立ち上げることが出来たのも、市単独の補助金の重度加算が2500万も減算となり、誰にも頼れない状況に陥った所から、自力で単独でこの状況を開拓していくしかないと腹をくくり、一步踏み出した所から事態は好転していきました。つまり、一人の力では何も出来ません。皆様の力が合わさないと前に進めないということです。その時に初めて本当にコミュニティの意味が分かったような気がしました。家賃が高くて古い建物から移転する。その家賃分で自社ビルの経費をまかなう。こんな事が出来るようになったのも法人が窮地に陥ったからです。皆の同意を得ることが出来たのも、利己から利他への変化も、それは自然な流れとして受け入れられたのだと思います。去年一年間で法人内の事業所10カ所位の移転を行いました。一カ所の動きが良いも悪くも全体に連動していく。そして出来上がったものはコミュニティとして全体が受け入れていく。丁度お祭りの山車を担ぐ人間と見物する人間の両方に自分がなったようでした。

一番私が気を遣ったことは、コミキャン本部を吹田市から大阪市に変えることでした。その事も、止むに止まれぬ事態に陥ったことをお話し、メンバーさんの居場所は絶対に守るとお約束出来たことも、自然な事として受け止めてもらい、本当に有り難いと思いました。

法人が出来て今年で20年になりました。メンバー5名、スタッフ4名。現在メンバー220名。スタッフも200名近く、その周縁のご家族や知人を含めると1000名近くになります。歎異抄ではないですが、1000名に向かって一人が吠えて分断を仕掛けることよりも、1000名の力を合わせてコミュニティを創る力にした方がみんなの幸せになります。

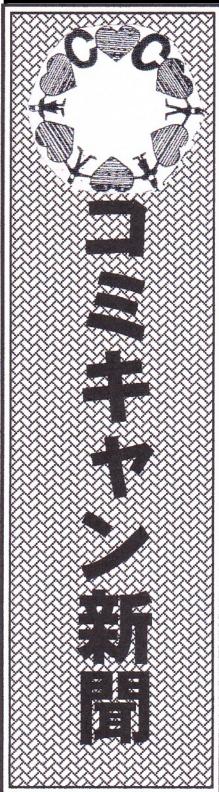
摂津コミキャンが出来たことで、茨木、摂津、吹田、大阪、とつながりました。それは法人からすると、四つのモニュメントとなります。それぞれの拠点があまいに助け合って、どれだけ自分の地域と解け合っていくか？それを切磋琢磨していきたいと思います。「弱者を切り捨てないコミュニティの力を」どれだけ発揮していくか？一人一人の力は知っていますが、1000人合わさればできると信じています。

コミキャンはこれから第2ステージに入ります。2003年に社会福祉法人が出来て、今年は2023年なのです。1000人の周縁を考えると、私個人はたじろいでしまうのですが、私たちが生き残る方法はそれしかない。障がい者を抱えて生きる私たちにはそんな希望が前にあります。そのことに「ありがとう！」という言葉が光ってくると思います。

令和5年 年頭



社会福祉法人
コミュニティキャンパス
理事長 牧野篤子



第143号

大阪市東淀川区
上新庄2-1-40

TEL : 06-4862-6057
<http://www.communitycampus.jp/>

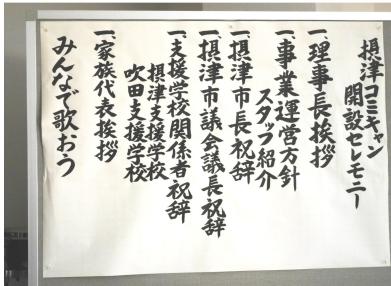
コミキャン編集委員会
発行者
社会福祉法人
コミュニティキャンパス

コミキャン新聞に掲載された情報(写真等)の著作権・肖像権は全て当該メンバーさんの保護者の方々及び社会福祉法人コミキャンパスに帰属し、無断でこれを複製、利用することを固く禁じます。



摂津コミキャン開設セレモニー

2023年1月20日(金)



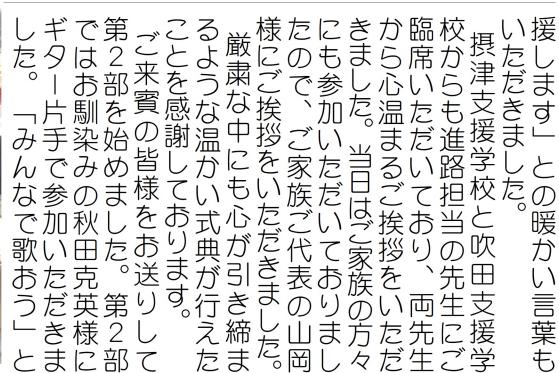
摂津市長祝辞 ↓



1月20日に摂津「ミキヤン」において賑やかに開設セレモニーが開催されました。セレモニーは2部制で行われました。第一部式典では理事長挨拶、高岡副理事長による「ミキヤン」の今日までのメンバーさんたちとの歩み、角田管理者による主なスタッフ紹介と摂津での事業内容紹介を行いました。そのあと、ご臨席いただいた森山・摂津市長より暖かい歓迎のお言葉や祝辞をいただきました。参加者一同感激しました。引き続き福住・摂津市議会議長より、すぐご近所にお住まいであることや「この施設が地域に根差していくようにならねば」との意図を述べられました。その後、セレモニーは2部制で行われました。第一部式典では理事長挨拶、高岡副理事長による「ミキヤン」の今日までのメンバーさんたちとの歩み、角田管理者による主なスタッフ紹介と摂津での事業内容紹介を行いました。その後、セレモニーは2部制で行われました。第一部式典では理事長挨拶、高岡副理事長による「ミキヤン」の今日までのメンバーさんたちとの歩み、角田管理者による主なスタッフ紹介と摂津での事業内容紹介を行いました。その後、セレモニーは2部制で行われました。第一部式典では理事長挨拶、高岡副理事長による「ミキヤン」の今日までのメンバーさんたちとの歩み、角田管理者による主なスタッフ紹介と摂津での事業内容紹介を行いました。



摂津市議会議長祝辞 ↓

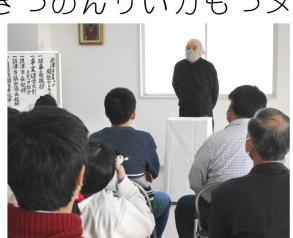


← 牧野理事長挨拶



摂津市議会議長祝辞 ↓

秀樹さん談
（二三キヤハ特別履問・物語）



↑ 家族代表挨拶



—秋田克英さんの

↓ 事業運営方針
スタッフ紹介

令和5年1月1日、
摂津つみキヤン新規指定。
摂津市長や摂津支援学校・吹
田支援学校の先生をお招きして
1月20日に開設式を行いました。
当日は皆様からたくさんのお祝い
を頂き、摂津での新たなスター
トに希望を持つことができまし
た。あお披露目の意味を兼ねてあこ
なつた作業所前での販売会でも、
地域の方々が気さくに「がんばっ
てね!」「毎週お店してね!」

と利用者さんに脚をかけてくださる姿があり、この地域に早くなじんでいけるよう、スタッフ・メンバーと一緒に協力して、摂津「ミキヤン」を作り上げていきたいなと思いました。これから始まる摂津「ミキヤン」、どうぞよろしくお願いします。
(摂津「ミキヤン・角田さん談)

※摂津川ミキヤン▼1階・
就労継続支援B型(パン工房こ
とぶき)▼2階・生活介護

就労総合センター発表会

2022年11月25日／吹田メイシアター

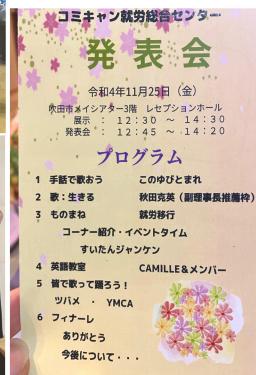
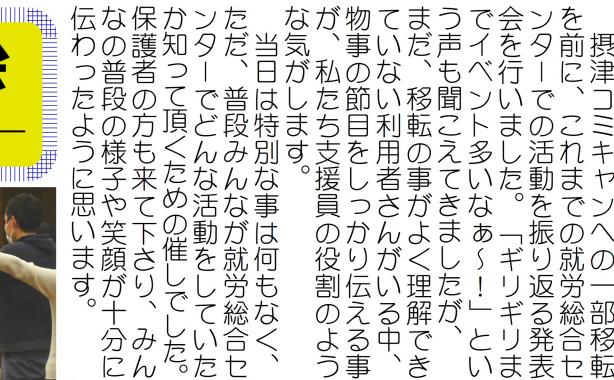


コミキャン就労総合メンバーの力作。

「鬼滅の★」をヒントにビッグ壁画創作 →

「鬼滅の★」をヒントに、大きな壁画をメンバー全員で協力した力作、モチーフになった原画を15×20のピース(300p)に分け、原画に基づいて拡大した絵に一枚一枚色付けし、一つの壁画(2600mm×3000mm)にまとめあげるという。創作活動は構想から約半年、ようやくこの11月の“発表会”に間に合いました。▼展示会場のメイシアター・レセプションホール(吹田市)に展示された作品は圧巻。来場のお客さんから「すごいですねえ、よくできている」の感想もいただきました。この作品制作にあたり「メンバーの皆さん達成感を醸成する」を目的に、これからもこのような共同作業の作品に挑戦していきたいと、メンバー、職員、目を輝かせていました。

(コミキヤン理事・柳谷さん談)



生活介護の英語にダンス・就労移行のチラシ折り競争・パン工房の物販・作品展示など・・・あと、ゲストに吹田市から下さいたんも来てくれました！みんながまた、それぞれの場で、こんな楽しい催しができたらいいなと感じた一日でした。
(摂津「ミキヤン・角田さん談)



す思競で点作ケス習技な毎し でま離夕とコ
。い技す板フンタしをが年んみはいれ一、三キ令
出や。やてをツて考取、でん最まばで今和
が道ひバくミフたきえり積いな後す。なヤ5
詰具とトれシも運組みまつらる効力なる就年
まにつンまん鉢運動繰み重しいる今年に方勞総開月
つみひもしで巻会返すて。ば運動ンつち合所に撮津
てんと手た丁や。寧ゼ しいみ毎い会バては、ソる
いなつ作。寧ゼ 練競り年樂まののり得ツ

就労総合センター 運動会